

オフレコの話(時効のはなし)(その4)

de JAIRIZ

ハムを長くやっているとアクシデントも、色々あります。

【モバイルハム】

50MHzモバイルのANTは現在、3/8λやλ/2になっていますが、5/8λを付けて走り回っているときの事。

- ① 走行中の後ろ側から我がボイスが聞こえてきた。なぜだろうと考えつつ送信していた。しばらくして、ミラーで後方を確認すると何と白バイのSPから聞こえている。…わかったとたんに送信停止。職質されるかと考えましたが…大丈夫でした。以前は、白バイの拡声器系には高電界障害対策がなされていなかった様だ。チョット冷や汗もの。又、すぐ後ろについたパトカーからも音が…等という事もありました。パトカーも対策されていなかった様です。もちろんリグは正真正銘の50Wでありました。初期の頃は、XXアイ(XX妨害)が色々あって、パワーを出したら信号機が切り替わった、なんて話も聞いたことがあります。
- ② もう一つのAMP-I事件? それは某駅前で「街宣車」が大音量で演説中のこと。これも暫く手前から、我がボイスに似たような音が聞こえてきた。すぐ手前で自分の発するものと確認、直ぐ停波! 「妨害電波で乗っ取った」などとイチャモンを付けられてもかなわない。目前ではマイクを隠して知らぬ顔で通過。こわいお兄さん達に追跡されることもなく無事。
- ③ 更に、もう一つのAMP-I事件。地元の幼稚園でのこと。幼稚園では運動会の真っ最中のところ、ラグチューしながら近くを走行していると又もや我がボイス! が聞こえて来る! 我が子がお世話になっている所でもあり、早々に停波したのは言うまでも…。(…汗!)
- ④ モバイル運用が華々しい頃は、5/8λの公称地上高3.8mの長いエレメントを着けて颯爽と走り回っていました。実際の高さは4m近くになっていたこともありましたが、このエレメントが長いことについては、意外と検問や臨検(?)がありそうですがそんな記憶はなかったのは幸いでした。

【移動運用】

「移動運用」とは、呼ばれる快感を求めて、行っているのだろうか。

あの場所で運用してみたいという願望のときもあり、又、どうしてもあのJCCやJCGが欲しいから移動して欲しいと WANTEDで運用もある。理想としては、コールしてくれる局の欲しいポイントであって、ローケーションのFBなところへ移動するのが理想。両立は中々難しいものですネ。さて、

- ① 山上の駐車場。ローバンドのため、夜間の移動でした。観光地でもあり昼は程々の駐車があるが夜間は皆無。広い駐車場の中央に車を止め80m長のDPを展張し気持ちよく運用していたら、夜半になると当時はやりの暴走族集団が突如出現し、駐車場をグルグル回りはじめたではありませんか！何十台いるのだろう、20~30台か？もっと多かったか。無線どころではなくなり、一戦交えねばと身構えていたが、連中は何事も無かった様にしばらくすると去って行った。夜中にこんな所で何をしているのか不気味だったのか、それともどこかの目的地に向かう時間の為だったのか？…分かりませんが、事件にならず、でホッとしたわけです。
- ② 山梨方面への移動。やはり、夜間。工場の空き地のような所で運用中、パトカーの来客。定番の質問:「何をしていますのですか?」。こちら:「分かりませんか!」。(+_+)
この時、実はパイルを浴びている最中…こんな時は実に腹が立つのです。hihi ANTを見れば分かりそうなもの、と思うのですが…。パイル中断で、何のために、どうして無線をしているのか、どこから来たのか等々いちいちクドクドと職質に答えなければならぬ。その後電波を出しても、折角のパイルは白け鳥が飛んで無くなり、意気消沈であった。
- ③ 自衛隊施設のある某市への移動。これも夜間。空き地で運用していると制服・私服の警官4人に、いきなり取り囲まれた。これも前述と同じパターン。スパイならこんなに大胆な行動は取らないだろうに!…と思うことしきり。
- ④ その点、東京23区の警官はスマートな対応であった。パトカーが近づいて来て、さて職質か、と思いきやしばらく待機で車から降りてこない、暫くすると引き上げていく。ハムとわかっているから敢えて質問もなし、であったのでは、と都合よく考えた訳です。また、千代田区の移動運用の時も、靖国神社脇の路肩にタイヤベース+釣竿ANTでサービスしていた時もお咎めなしであった。…それにしても今思い起こしてみると良くぞ、そのような場所で店開きしたものと、今考えると冷や汗ものでもあります。

⑤ ある時、農道脇でそれをしていた時にも。何を勘違いされたのか、車が急停車して木刀を持った男に「何してるんだ!」怒鳴りこまれたのだ。アンテナの設置が終わり丁度ベントウを食べていた時だったが、HAMing していることを説明するとなんとか理解してくれ、引き揚げていった。撲打されるかも…の状況に肝を冷やしたものです。そのときの教訓として、危ないときは「何かを食っている」のに限る。そうすれば相手も安心するのではないかと悟りました。(大袈裟かな…hihi)

『オフレコの話』としてはつまらない内容になってきました。これではオフレコじゃーあないとお叱りを受けそうなのでこのあたりでお開きしたいと思います。かえって皆様の方がFB なネタをお持ちではと思う次第です。

ワレと思う人は、問題ない範囲で、どうぞ御披露のほどをお願い致します。

御清聴ありがとうございました。

(完)